

十一月十九日

十時前、千葉の高橋さん夫妻と友人、三名研究室に來室。三百坪の土地に家を建てたいとの事。驚く程元気な奥さんで自分で土地に生えていた樹を切り倒し、整備し、新しく小木を植えたりしているとの事。大工になりたかったという位に元気な奥さんの、そのエネルギーに押されて来週土地を見に行く事にした。十二時前修了。十三時坂戸市関根さん、住宅の相談で來室。十四時半終了。指扇現場、二十二時世田谷村へ戻る。

十一月二〇日

十時三〇分学科会議室。早稲田建築対談。アジア建築と早稲田。中川武、尾島両先生と。十三時教室会議。学部再編に対し、建築学科の基本方針を再確認する。建築学科は割らない。土木、資源と同じ学部には属さない。十五時教授会。珍しく、多くの教授の出席があり、大教室はほぼ満員。出席者総数の三分の二を獲得するまで投票を続けるとの事で四回分の投票用紙が配布され投票。

三学部分割案と二学部分割案が双方ゆずれず、一回、二回、三回、四回とチキンレースの如くに投票が繰り返される。梅沢良三先生との打合せの時間があるので抜け出したのだが、今日ばかりは大事な投票なのでそれも出来ず。総長も投票に参加し、ようやく教授達に事の重大さが浸透したという段階であろう。十九時前迄、実に四時間の長きにわたる投票の繰り返しで、結果はいずれの案

も三分の一を獲得できず、建築より動議を出し、今日は流会となる。建築学科としては、この流会は良い結果だと言わねばならない。

投票修了後、再び教室会議、以後の対応を討議する。学科は初めてと言って良い位まとまっている。一時間梅沢さんを待たしてしまっただが、いくつかのプロジェクトの構造に関して打合せ。世田谷戻りは深夜一時過になった。